

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

縦割り班活動スタート

今年度も、縦割り班掃除や縦割り班遊びなどの活動を年間通して行っています。5月9日(水)に、縦割り班の顔合わせ会を行いました。お互いの名前を確認し、縦割り班ごとに遊びました。

縦割り班活動は、今年度の遷喬小の重点的な取組のひとつです。縦割り班活動を通してつぎのような効果を期待しています。

- ・ 協力することの大切さを理解し、お互いに思いやることができる。
- ・ 上級生の思いやりのある行動や優しい声掛けを通して、下級生が他者との接し方を学ぶことができる。
- ・ 高学年の児童は、リーダーとして活躍し、自覚や自信を持って活動できる。
- ・ 異学年の児童と一緒に活動することで、友情や人間関係を広めたり深めたりすることができる。



「だるまさんがころんだ」「はんかちおとし」「ドンじゃんけん」などをして楽しく遊びました。

避難訓練

5月10日(金)、今年度最初の避難訓練を実施しました。今回は火災を想定した避難訓練でした。どの学年も「命を守るための大切な訓練」という意識をもって臨めていました。静かに、そして素早く避難することができました。訓練の様子を見てくださった真庭消防署の方からも、「これだけ多くの児童が、統率のとれた動きで、きちんと避難できていることに

感心しました。」と高評価していただきました。楽しむときと真面目に取り組むときと、きちんとはじめをつけて行動できる子どもたちの姿にうれしく感じた避難訓練でした。



消化器の使い方の説明と実演

子ども寄席

5月10日(金)、旧遷喬小学校を会場に、真庭市スポーツ・文化振興課が企画した「子ども寄席」を6年生が体験しました。桂南光さんの弟子である桂そうばさんと桂天吾さんが、落語の基本的な動きや小咄、扇子や手ぬぐいを使った所作などを子どもたちに分かりやすく、そして楽しく教えてくださいました。また、希望者が舞台上上がって、出囃子を体験したり、「ゆうれい」や「うどん」の所作を子どもたちなりのアドリブで演じたりしました。

子どもたちの笑い声が、旧遷喬小学校の講堂にいっぱい広がる時間になりました。



落語にチャレンジする6年生

学校探検

5月10日(金)、2年生が1年生を連れて校内を案内して回る「学校探検」を行いました。保健室や図書コーナー、職員室などで、その場所に関係のあるクイズを1年生に出していました。校長室では、「校長先生の名前は、おかざき校長先生である○か×か?」といったクイズを出していました。間違えている子もいましたが、クイズのおかげで覚えてもらったかなと思います。2年生の子どもたちが、やさしく1年生を案内している様子が、とても微笑ましく感じました。



校長室でクイズをしている様子